

重要な構成要素「とらや」

建築（店舗）：1989（平成元）年

参道の景観を構成する要素

「とらや」は、柴又の歴史ある名物「草団子^{だんご}」を販売するほか、店内では、和食・中華・甘味などの食事ができる店舗です。現在の鉄骨造4階建ての店舗は1989（平成元）年に建て替えられたものです。1階の店舗内及び2階は食堂となっています。

1887（明治20）年に「柴又屋」として創業し、当時から、参詣者のお食事処、草団子の土産品販売店として営業していました。

参道側の軒庇下では草団子などの商品の対面での販売が行われ、また、軒庇上に看板が置かれています。参道側の外観は、ファサードが連続した参道において、屋根、庇^{ひさし}などのまちなみの表情を作る要素によって賑わいを演出しています。



昭和 50 年代（帝釈天題経寺提供）